

学習課題(小学校4年生)

【社会】

<学習内容> 「残したいもの 伝えたいもの」

◆北海道内にある古くから残されてきた建物やお祭りについて、教科書や地図帳、学校で使っているしりょうなどを参考に、ノートや取組シートにまとめましょう。

(1) 下の古くから受けつがれている建物やお祭りは、北海道のどのまちのものでしょうか。持っているしりょうなどで調べ、線でむすびましょう。

さっぽろ雪まつり	・	函館市
赤レンガ倉庫	・	江差町
姥神大神宮渡御祭	・	札幌市

【やってみよう】

※持っているしりょうやホームページなどを使って、調べてみよう。

①古くから残る建物「札幌市時計台」

今から約140年前に建てられました。この建物は、何のために建てられましたか。また、どのようにして、建物は守られてきたのでしょうか。

HP <http://sapporoshi-tokeidai.jp/>



②北海道で一番古いお祭り「姥神大神宮渡御祭」

約370年前から続くこの祭りには、どのような意味があるのでしょうか。また、この祭りを続けるためにどのような努力をしているのでしょうか。

HP <https://esashi.town/matsuri/page.php?id=257>



(2) (教科書104～109ページ) 愛媛県でも、地域の古い建物や文化などを今に受けついでいることが分かります。これらの地いきの人たちは、どのような願いをもち、受けついでいましたか。教科書で調べて、まとめましょう。

※札幌市時計台、姥神大神宮渡御祭などについて、北海道のそれぞれの地いきにくらす人たちも同じような思いで受けついでいるんだね。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・地域に残る古い文化財やお祭りについての調べ学習は、子どもだけでは難しいものです。意味の難しい言葉や読み方が分からない時はサポートしてください。
- ・古くから残る建物や文化財が大切に受け継がれている理由を考える際は、その役割や地域の願いなどに着目するようにしてください。